

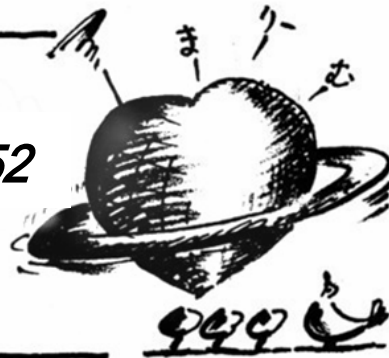
# 万里夢

まり-む

No.52

NPO・えん ニュースレター

2012.1.1 発行



NPO・えんは、市民活動・まちづくり・  
女性のキャリア実現をサポートします！

役員&スタッフの新年挨拶 1 P.  
「講師養成スクール 第2期を終了  
して」 2 P.  
スタッフ&ボランティア紹介 3 P.

## 謹賀新年。今年もよろしくお祝い申し上げます。 ~役員&事務局スタッフご挨拶~

**今**年の抱負は「先手必勝の管理を徹底する」です。平たく言えば「ちゃんと計画を立てる」ということでした。行き当たりばったりをやめよう、ということです。今年もよろしくお祈りします。  
(代表理事・三崎亜紀子)

**あ**きらめない心を持ち続けたいと願った去年でした。新しい年を迎えられたことに心から感謝します。被災された方たちに思いを寄せつつ、私は「えん」を強くしたい。(副代表理事・関根啓子)

**な**かなか男性中心から女性も共に参画できる社会になりませんが、自分の若かりし頃に比べるとかなり進んでいると感じます。今年も一歩前進しましょう。(理事・阿部名保子)

**昨**年は、普通に暮せることの有難さをしみじみ感じた年でした。放射性物質拡散という事態に陥っても、まだ、原発が必要と考える人がいることがかなしいです。(理事・奥田公恵)

**N**POやCBで若い人達の台頭がめざましい。閉そく感漂う中、希望の光を感じる。若者には常に世の中の先端を走ってもらいたい。走る若者に離されずについていけるか、今年も頑張ろうと。(理事・馬場悦子)

**世**界の情勢がますます不透明になってゆく中、2012年は人と人がもっとつながりあう年になりますように。今年は3年目の米作りのみならず、畑での野菜作りに着手する予定です。(理事・村上正子)

**新**年、氏神様では午前零時を期して太鼓を鳴らす。地球は回転を止めるわけではない。区切りを付けるのは人間自身です。ことなんだと心にとめた。(監事・平久江利光)

**昨**年から闘病中で今にも息絶えてしまいそうな猫のミーも、どうにか年を越せました。ミーを抱いて体重計に載るのが、ここのところの日課です。目指せ！ ミーちゃん3.8キロ！ 私40キロ！  
(事務局・兼高利枝子)

**今**年は明るい年になりますよう、年初にあたり心よりお祈り申し上げます。私的なことでは、娘が幼稚園生になる年なので、ちょっと人生も変わるかと思えます。(事務局・栗原緑)

**3**.11以降、これまで大切にしてきた事とは矛盾する選択を迫られる場面が多くなりました。どこを譲って、どこを守るか。考えながら暮らしていきたいです。(事務局・長島誉子)

**昨**年末、健康のため短期ダイエットに挑戦しました。結果は2キロ減。最近T社の食堂が話題ですが、2012年は夏までにさらにマイナス3キロを目指します。(事務局・根本久仁子)

**震**災、出産、連れ合いの入院・・・そこそこ健康に生きているだけで幸せを感じた一年でした。とはいえ仕事ではちょっぴり欲も出していきたいと思います。(事務局・藤原晴子)



## NPO・えん自主事業

### 「講師養成スクール 第2期」を終了して

大震災で延期になった「ステキな講師養成スクール」第2期を10月13日(木)から12月8日(木)まで全8回開催しました。大災害の後、はたして昨年のように参加者が集まるかどうか不安がありましたが、フタをあけてみると昨年と同様、定員(20名)以上の申込みがあり、選考の結果23名の方が受講されました。

広報は「WITH you」の他にチラシ、ポスター、



ウェブサイト&ブログ、メルマガで行いましたが、次回からはフェイスブック、ツイッターなども試してみたいと思います。

受講生のプロフィールは、平均年齢が45歳、30代～60代まで年齢層は

幅広く、半数以上の方が主婦。皆さん専門・キャリアは様々ですが、グループワークや講座開催中の2回の交流会を通して随分親しくなられたように思います。

今後、講座開催支援プログラムに参加される方もそうでない方も、この経験を一步踏みみだすきっかけにさせていただきたいものです。

最近、女性の再就職支援と銘打った講座の記事を新聞で読みましたが、カリキュラムを比較すると、えんの講座はかなり総合的で実践的に思えます。「講師」あるいは「自宅サロン経営」や「起業」にむけて広報、宣伝から会計や法律的な知識まで得ることができるのは、なかなか無い機会です。

2012年度は春、秋2回開催を予定している「講師養成スクール」。「講座開催支援プログラム」とあわせて、自主事業の柱としてさらに内容の充実を図っていきたいと思います。(根本)

## パルシステム東京委託事業

### 多世代交流ひろば パルぷらす@たつみ

パルぷらす@たつみでは、大きなイベントが続きました。

まず挙げたいのは、年間の最大イベントである「パルぷらすまつり」。3回目になるこのイベントは、今年は11月5日(土)に開催されました。前年までとの大きな違いは、企画から当日の運営までの全てがえんに一任されたことです。カフェ、ステージ、ブース、展示という4つの企画の柱を立て、スタッフ一同が前日夜まで準備に追われました。当日は天候に恵まれ、ボランティア、生協職員、えんの理事、店舗、福祉事業部の方々などに支えられ、事務局の予想を上回る成功を収めることができました。総来場者数は127名。もっともひろばが賑わったのは、お昼時。フラダンスや詩吟などのステージを鑑賞しながらカフェランチを楽しむ人々に対応するため、急遽テーブルを新たに運び入れ客席を増やしたほどです。

地域の高齢者を対象にした「まごころ食事会」(12/6)、店舗と連携しお節の試食を取り入れた「試食でなごむ会」(12/2)、イクメン支援企画「パパとベビーダンス」(10/22)、社会問題を扱った「若き獣医さんたちの挑戦・殺処分ゼロをめざして!」(11/19)、ママと赤ちゃんが共に楽しんだ「赤ちゃんとゴスペル」(12/12)など、どの企画においても予想を上回る集客と成果を得ることができ、年度末に向けて更に前進していける手ごたえを感じたひろば運営の日々でした。(兼高)



「パルぷらすまつり」(11/5)でステージを楽しむ人たち。

## 仕事で、子育てで、日々発見！

事務局スタッフ 栗原 緑

6月からNPO・えんにスタッフとしてお世話になっている栗原緑と申します。こちらに来てからは非常に楽しく働かせていただいております。今までは全く畑違いの職に就いておりましたので、日々勉強という感じで、仕事の一つ一つが新しい経験につながっているように思います。

主に委託事業であるひろばの企画・運営に携わっております。そして、「試食でなごむ会」という「食」に関連する企画を主に担当しております。

この企画は毎月1回、その時の旬の素材を使い、簡単で美味しいお料理を来場者に味見していただくという企画です。試食を通じてお料理や食べ物のお話で来場者の方と楽しい交流をはかっています。色々な素材の変わった食べ方や、食物の乏しかった時代の貴重な体験のお話など、企画者側であるはずなのに、非常に学ぶことが多く、楽しい企画になっているので、とても嬉しい限りです。

趣味はお料理・編み物と散歩です。趣味を活かした企画作りで働きながら、休日には、娘のための小物を編んだり、娘と散歩に出かけたりして過ごしています。夏から秋にかけては、色々なお花や紅葉・木の実など植物に注目しながら、時には美味しいものに出会ったりしながら、ゆっくりと散歩を楽しんでいます。まだまだ幼い娘のペースで歩くので、自分の住む街なのに、初めて分かることがあったり、娘を連れているおかげで初対面の方と立ち話に花が咲いたり、新しい発見やちょっとした出会いに驚いたり感動したりすることがあります。

このようにのんびりとした私ではありますが、えんのためにもよい仕事ができるよう頑張りますので、よろしくお祈りします。



## えんとの出会いでステキなご縁

ボランティア 田谷 浩子

NPO・えんと私の縁は今年6月にホームページを見ていたことに始まります。

私は以前から「女性のキャリア」に関心があり、また子育てをしていることから、NPO・えんの活動に興味を持ちました。

そこで突然、電話で「ボランティアさせてください」と、当時の代表理事でいらした本間さんにお願ひしました。本間さんも驚かれたかと思いますが、お会いし気持ちよくご了承いただき、現在はボランティアをさせていただいております。

えんでの様々な活動を通じて、多くの方とのご縁をいただきました。感謝申し上げます。

地域密着のたつみんさろん、パルぶらすまつりでは、参加者・講師のみなさんが生き生きと交流されて、コミュニティの楽しさや重要性を感じました。

また、最近では「ステキな講師養成スクール」のお手伝いをさせていただきました。

このスクールは、女性が自分の得意分野を活かした講師となり自立を目指すことを応援するという目的の連続講座で、23名もの方が参加されました。講座の様子を後ろから拝見していると、皆さんが前向きに学ぶ姿、自分の得意分野で自立しようとする姿勢に、たくさんの刺激を受けました。セミナーでのワークから垣間見られる様子に、パワーをいただくことができました。

これからの時代、女性の活躍やコミュニティの繋がりが大切になってくると感じています。NPO・えんのご縁をいただいて、このような活動に携わることができたことは、私にとり大変嬉しいことです。

また、事務所のスタッフの皆さんに楽しく、温かく接していただき感謝しております。

これからもどうぞよろしくお祈り致します。



連載

## スタッフ藤原 育児日記 13

3人目の子どもの出産後、11月に初出勤したスタッフ藤原を見て、妊婦である彼女しか見たことのなかった新スタッフからは、「藤原さんって、痩せてる人なんだ！」の声。



4歳のふーちゃんはしっかり者。私が「疲れた…」とつぶやくと「そーいうときはちゃんにご飯食べなきゃ！」と励ましてくれます。意見も意思もやる気もそれなりに一人前。いままでの「育児」とは全く違う次元に達したと感じます。

先日、男の子チーム(夫と息子2人)が留守番で、女子2人で買い物へ。今までの「子どもの相手」モードとは違い、思いのほか楽しいことに驚きまし

た。「ふーこ、こーいうの可愛いと思うんだあ」「いいねえ」って、はたから見ると私が嫌煙していた“仲良し母娘”じゃないの。恥ずかしいなあ(汗)と思いつつ、新たな楽しさを発見できてうれしくも感じました。



本・音楽・絵画・映画・舞台etc

## 私のお薦め



お薦め人 ♥ 神戸美侑 さん(会員)

「リコネクション 人を癒し、自分を癒す」  
エリック・パール/著 久美子・フォスター/訳  
(ナチュラルスピリット刊)

ハッピーナビゲーターとして世田谷区で活動中の私に、簡単にパワフルにハッピーになれることを教えてくれた本です。自分を癒すと同時に人も

癒し、人生を加速する「リコネクション」。著者のエリック・パール博士の体験を基に、量子物理学の話や不思議な話、誰もがヒーリングできるやり方まで、気軽に読めますが、実は奥深い内容です。読むたびに気づくことがある本。

自分を縛る制限や思い込みに気づくことで、奇跡というあり得ないことも起こる場合もあるから。誰もにその力があることを教えてください。今までの自分を変えたい時、未知なる力を試したい時に是非一読ください。



## 編集後記



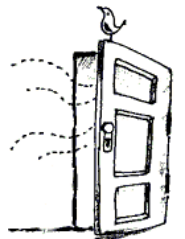
突然、難聴になったのが1年前。いつもの年ならきっと、つい昨日のこのように思えたでしょうが、今年は違う。3.11以前の人生は遠い過去のようです。「おめでとう」と言うのにも躊躇がある2012年の幕開け。否定的な意味でも、肯定的な意味でも、私たちの今後は「コミュニティ」がその鍵を握る そんな気がします。(兼高)

## NPO・えんは、こんな支援ができます！

- ♥ 女性のためのキャリアサポート  
「キャリア・クリエイティブ」を始め、女性のキャリアづくりのお手伝い。
- ♥ まちづくりのサポート  
行政の市民活動応援のHP運営、市民労働への提言活動、NPO・企業・行政のネットワークづくりの推進など、さまざまなまちづくり支援。
- ♥ NPOのサポート  
NPOやワーカーズ・コレクティブ 立ち上げのサポート。NPOやCBに関するセミナーの企画、開催など。

## NPO・えん 会員募集中

- \* 年会費：個人 1口3,000円(何口でも)  
団体 1口3,000円(2口以上)
- \* NPO・えん会員状況(2012年1月1日現在)  
会員数 85名  
【正会員34名/賛助会員51名(内団体1)】
- \* ボランティアも募集。詳しくは事務局まで。



編集/発行 特定非営利活動法人 NPO・えん  
〒135-0053 江東区辰巳1-1-34  
パルシステム東京つつみ店2F  
TEL.& FAX.: 03-3522-0302  
e-mail: npo-en@npo-en.com  
URL: http://npo-en.com/

